

# 解答編

この検定は、被害の多い手口をもとに作成しています。  
解説をご覧になり、被害防止に役立ててください。



問1

4

- 1 お金を要求する電話は、振り込め詐欺だと疑ってまず家族等に相談して下さい。
- 2 へそくりも大切な財産です。被害にあわないように気をつけましょう。
- 3 被害者の多くは「自分は被害にあわない」と考えていました。過信は禁物です。
- 4 面倒でも、変更する前の番号に掛けて下さい。真実がわかります。

問2

2

- 1 「携帯電話を持ってATMへ。」は還付金等詐欺の典型的なだまし文句です。
- 2 「ATMで手続きを」は詐欺です。家族や市役所、警察に相談する。
- 3 教えて貰った番号に電話すると、犯人の仲間につながります。
- 4 電話では簡単になりすましができます。面倒でも調べてかけ直しましょう。

問3

3

- 1 警察官や銀行員がご自宅にキャッシュカードを取りに行くことはありません。
- 2 電話では簡単になりすましができます。「銀行員」は犯人か、その仲間です。
- 3 不審な電話は一人で判断せず、家族や銀行、警察に相談しましょう。
- 4 キャッシュカードや通帳を気軽に他人へ渡してはいけません。

問4

4

- 1 「選ばれた。」という根拠はあいまいです。話を聞いてはいけません。
- 2 振り込め詐欺の犯人が使用する会社名は実態がなく、連絡もとれなくなります。
- 3 後日、「名義貸しは違法。」、「弁護士費用が必要」などとお金を脅し取られることがあります。
- 4 「必ずもうかる。」という電話は詐欺だと疑って、家族等に相談して下さい。

問5

3

- 1 オレオレ詐欺は巧妙です。日頃から家族に相談し、被害予防に努めて下さい。
- 2 「風邪をひいた。」等と電話してくるので、特徴を知っていても無意味です。
- 3 合い言葉は「振り込め詐欺だ」と見破るための有効な手段です。
- 4 家族とは連絡を取り合い、最近の話題について話し合しましょう。